

この一念のもと、これまでの取り組みをさらに加速させ、10年20年先を見据えた、新たな課題にも挑戦する姿勢で、今後とも区政発展に力を尽くしてまいります。

地域社会には、多様性と賑わいが必要です。将来にわたり安全・安心に暮らせること、そして、子どもから高齢者まで笑顔であふれ、活力と賑わいに満ちた持続可能な「ふるさと葛飾」を実現したい。

この約4年間に、区民や事業者の皆さまとの連携・協働により、防犯・防災まちづくり、子育て支援・教育の充実、気候変動対策、地域の公共交通の充実など、「現在」の課題に真摯に取り組み、そして「未来」に向けて大胆に先手を打つことができたと考えています。

私は、令和3年の区長選挙で再選して以来、日々、葛飾区のさらなる発展のため、全身全霊を傾けて、区政を積極的に前進させてまいりました。



葛飾区長
青木かつのり

夢と誇りある ふるさと葛飾の実現
全国に先駆け実施 学校給食費無償化 など



“区民要望 No.1” 防災まちづくり

- ▼京成本線荒川橋梁架け替え事業と夜間合同水防訓練の実施
- ▼住宅の耐震化率の向上と耐震助成の拡充（耐震化率 **94.8%まで** 到達）
- ▼主要駅周辺（金町、立石、新小岩）の再開発事業の促進
- ▼ジャパン・レジリエンス・アワード 2023（強靱化大賞）自治体部門 **グランプリ獲得**



荒川橋梁夜間水防訓練



能登半島地震視察



ベルトーレ金町開発

“全国に先駆け支援” 子育てするなら葛飾で

- ▼**全国に先駆け** 学校給食費の完全無償化を実施、国や都も動かし全国展開へ
- ▼区立小・中学校の修学旅行費等の無償化とドリルなどの副教材費の一部無償化
- ▼**23区初!** 小学校の水泳指導を「学校外の屋内温水プール」で実施
- ▼**全国1位獲得!** 日経調査「共働き子育てしやすい街ランキング」（2019年）
- ▼保育所待機児童 **ゼロ** 達成

（2021年度）



屋内温水プール指導の様子

夢と誇りある
ふるさと葛飾

“持続可能な未来を” 気候変動対策

- ▼**都内初!** ゼロエミッション宣言（2050年温室効果ガス排出量実質ゼロ）
- ▼断熱化による健康エコ住宅の普及や学校のZEB化による教育環境の向上
- ▼**全国初!** ペットボトルをペットボトルにリサイクルする「ボトル to ボトル」協定締結
- ▼特別区長会を代表して国連気候変動会議（COP28）で世界に情報発信



ボトル to ボトル協定締結



国連気候変動会議（ドバイで）



省エネ基準を達成する常盤中学校

“高齢者が外出しやすく” 地域公共交通整備

- ▼新小岩・細田間の循環バスなどバス路線の拡大（ここ10年で9路線新設）
- ▼地域住民が主体となったグリーン・スロー・モビリティ（低速・電動）の実証運行
- ▼**23区初!** バス運転手の人手不足解消のための運転手への住宅手当等の補助
- ▼新金線旅客化整備手法の検討促進（①貨物線共用、②新線路、③専用道路）



細田循環バス



グリスロ実証運行



（参考）沿線開発進む宇都宮LRT

区民の皆さまと協働して ふるさと葛飾の未来を創り 育む

青木かつのり 明日への取り組み

まちづくりを進めます
▶災害に強い
▶子育てしやすい
▶働きやすい
▶高齢者が安心して暮らせる

▼デフレからインフレ経済へ
「平成」という時代を覆った30年に及ぶ景気低迷とデフレから、継続的に物価が上昇するインフレへと局面が変わりました。しかしながら、物価高に賃金上昇が追いつかず、また、金利上昇も見込まれるなど、家計への負担感が増している状況にあります。加えて、米国トランプ政権の関税政策に各国は翻弄され、我が国においても企業業績や国内産業への悪影響が懸念されています。中小企業が多い本区の地域経済がこの難局を乗り越えるには、区内産業の強化・活性化が不可欠です。

▼人口減少や人手不足に備える
葛飾区の人口は、コロナ禍を経て増加を続け、令和6年には初めて47万人を超えました。特に、外国人や若年層の増加が顕著になっています。一方で、全国的には人口減少が進み、様々な場面で人手不足が深刻化しております。本区がこの先も持続的に発展していくには、子どもから高齢者まで、地域社会を支える人材がバランスよく住み集うことで人口規模を維持していく必要があります。

▼8割以上が葛飾に住み続けたい
本区の世論調査では、「今後も葛飾区に住み続けたい」と回答した区民の割合は、毎回8割を超えており、区民の皆さまの定住志向は強いといえます。このような多くの区民の皆さまの期待に応え続けるためには、葛飾区の魅力を磨き、その良さを内外に発信し、多くの人を惹きつけ、協働して葛飾を良くしていく機運を高めるとともに、多角的な視点によるまちの賑わい創出が重要です。

▼課題解決により、さらに住みよいまちへ
そこで、命を守る災害に強いまちづくりの推進、子育て世代の流入・定着を促進する子育て支援・教育の充実、健康増進や賑わい創出を図るスポーツ・文化による地域振興、高齢者が安心して外出できる交通環境の整備、老後も住み慣れた場所で暮らせる福祉の充実など、総合的に取り組みを進めることで、多様性を尊重し、誰もが安全で安心して、いつまでもいきいきと暮らせる地域の実現に全力で取り組んでまいります。

多様性を尊重し、誰もが安全で安心して、いつまでもいきいきと暮らせる葛飾の実現へ

①健康長寿のまち葛飾 ◎ポイントが貯まるアプリを活用した健康づくりの推進 ◎自宅で生活を続けられる介護予防・訪問サービス等充実 ◎あらゆる年代の区民がスポーツに親しむ環境整備 ◎受診率向上のため、すべてのがん検診の無料化	⑥安全・快適な交通環境の実現 ◎新小岩・金町間を結ぶ新金線旅客化の早期実現 ◎バス交通充実（循環バス、地域主体、デマンド交通） ◎利用しやすい駐輪場やシェアサイクルによる自転車活用	⑪公共施設の魅力の向上 ◎老朽化した小中学校の計画的な建て替えを実施 ◎乳幼児から中高生まで 子ども未来プラザの整備 ◎防災性や利便性を高める総合庁舎の整備
②共生社会の実現 ◎くらしのまるごと相談による誰も取り残さない支援の強化 ◎介護現場の人手不足解消を図るDX化の推進 ◎外国人住民との共生に向けた相互理解の促進	⑦「ゼロエミッションかつしか」の実現 ◎生活の質を向上させる省エネ住宅への助成充実 ◎学校のZEB化など公共施設の脱炭素化促進 ◎繊維・ペットボトルなど水平リサイクルによる資源循環推進	⑫スマートかつしかの実現 ◎「行かない」「書かない」「待たない」行政窓口の実現 ◎生成AIの積極活用による窓口対応サポート ◎DX化による行政事務の効率化・省力化の推進
③子育てするなら葛飾で ◎妊娠・出産、子育て、教育の切れ目のない支援の推進 ◎家庭で保育している世帯も利用できる多様な保育提供 ◎学校給食費・修学旅行費など義務教育の無償化 ◎学童クラブやわくチャレの充実による放課後子ども支援	⑧花いっぱいのまちづくりの推進 ◎全国みどりと花のフェアかつしか開催と本区の魅力発信（全国「みどりの愛護」のつどいと同時開催） ◎花を介して地域活性化を図る花いっぱいのまちづくり推進	⑬葛飾かわまちづくりの推進 ◎中川かわまちづくりによる散策テラスや船着場の整備 ◎水辺に親しむ河川空間を生かしたにぎわい創出 ◎防災・憩いの場として河川・水辺と一体となった公園整備（新小岩公園、あらかわ水辺公園などの整備）
④学力・体力の向上 ◎学習センターの充実、タブレット端末を活用した自学自習 ◎学習意欲の高い生徒を対象とした英語、理数コース開設 ◎運動好きの子ども育成のため低学年への取組強化	⑨産業応援プロジェクト ◎東京理科大学等との産学公連携の推進 ◎創業前から経営安定まで切れ目のない伴走型創業支援 ◎区内事業者の事業継承やDX化の相談・支援	⑭スタジアム構想の実現 ◎私学事業団総合運動場（東新小岩）の暫定活用 ◎スポーツを核とした地域経済の活性化を目指したスタジアム整備の検討促進
⑤危機対応力の向上 ◎防災DXによる備蓄管理や情報収集・発信の迅速化 ◎高齢者・障害者など災害時要配慮者支援体制の強化 ◎住宅の耐震化、地盤の液状化対策の充実 ◎防犯カメラ設置費助成による住まいの安全・安心の実現	⑩観光・文化のまち葛飾 ◎こち亀記念館の来場促進や川基跡地の観光施設整備 ◎インバウンドや若者に「刺さる」情報発信の強化 ◎区民の誰もが文化・芸術活動を楽しめる環境整備	青木かつのり「X」（旧ツイッター） 右のQRコードを読み取っていただくと、青木かつのりのX（旧ツイッター）を閲覧することができます。 